

madame
FIGARO

フィガロジャポン

japon

mai 2017
N°491
特別定価 800yen

5

本誌も
madame
FIGARO・jpも
新しいフィガロ
発信中!

いつだって、パリは
私たちを待っている。



斎藤 工
イザベル・アジャニー

おいしい、可愛い、キレイを探して
**パリから行く
小さな田舎町。**

パリジェンヌのパリスタイル。

新・美白論
くすまない女の作り方。

ルイ・ヴィトン / エルメス / ディオール /
セリーヌ / サンローラン /
ドルチェ&ガッバーナ / ボロラルフローレン

Je ♥ PARIS

別冊付録1
enfants
春いちばん!花咲く季節の
おしゃれボートレイト。

別冊付録2
Active Feeling
阪急うめだ本店から発信!
心地よいアクティブモード。
心潤う、大人のヴァカンス時間。

いつだって、 パリは私たちを 待っている。

いつまでも変わらぬ永遠の美しさと、新しいクリエイションを

生み出すエネルギー、その両方を併せ持つ街パリ。

ここに暮らす人々はみな、印象画のパステル色のような空の美しさを讃え、

その空の下に佇むクラシックな建築を愛し、

新たに生まれる若いデザイナーやシェフのユニークな仕事に刺激される。

路地裏にあるこだわりの店のオーナーとの会話も、

ヒップなホテルやナイトクラブのムードも、すべてが懐深いパリの彩り。

この街を愛さずにはいられない大人のために、偏愛をこめてパリを紹介します。

Photo: AVUMI SHINO (essex) / P.78-79, P.88-93, P.106-107, P.110-113, P.142-147, LUNA PICCOLI TRUFFAUT (88), P.82-83),
ADELINE MAIL (81, P.10-13), FRANÇOIS DAMIGNY (84), JULIE SIAU (86, P.94-95), MOHAMMED KHALIL (87, P.100-103),
SHIRO KURAMATSU (89-91, P.124-125, P.136-139), YUSUKE KIMURA (P.104-105),
TASUKE YOSHIDA (P.108-109, P.116-117, P.130-135), MAAMEI MATSUNAGA (P.14-115, P.126-129),
Photo & Illustration: AGNES TROUBLE (P.118-123, 2017, 2018),
Illustration: MARIKO OKURA (P.85 OFFICE / P.87, P.84-85, P.100-103), HIROKO SUZUKI (P.88-93, P.110-113),
MIHOKO NAKAMURA (P.86-89, P.124-125), NORIKO SHIZUKA (P.104-105, P.140-141), MASAE TAKEDA (P.114-115, P.118-123, P.126-129),
MAY ITO (P.116-117, P.130-135), AKIKO KAWAMURA (P.136-139), KAORUKO YASUDA (P.142-147)



Je ♥ PARIS



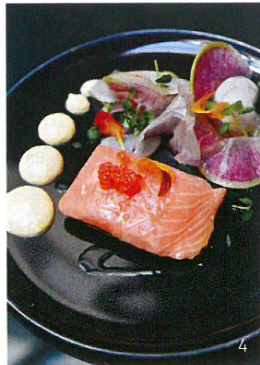
madameFIGARO.jpに
パリマップ掲載中!

パリ特集で紹介したスポットの地図は、madameFIGARO.jpに掲載中の「CITY GUIDE in PARIS」ですべて確認できます。STAY、EAT、DO、SHOPとジャンル別にソートも可能。スマートフォンでアクセスし、パリの街歩きにぜひご利用ください。
<http://madamefigaro.jp/travel/cityguide/paris/index.html>



- 1ユーロ=約120円(2017年3月現在)
- 日本から電話をかける場合、フランスの国番号33のあと、市外局番の最初の0を取ります。フランス国内では掲載どおり、かけてください。
- クレジットカードは略記。A=AMEX、D=DINERS、J=JCB、M=MASTER、V=VISA
- 掲載店の営業時間、定休日、商品の価格などは取材時と異なる場合もありますので、ご了承ください。

1.9×1.7mのプールの水温は28℃。奥にハمامがあり、プールの滝の裏と直結している。2.サロンは誰かの書斎のように落ち着く。3.スイートサン=ロック608号室。大きなドレッサー付き。4.2ツ星シェフ、アルノー・フェイが監修しているレストランでは、レベルの高い食事が楽しめる。ランチ29ユーロ〜 5.スパのトリートメントは、美容液のラインナップで話題のコダージュ。



家具や素材にこだわった、洗練のマイホームへようこそ。

ル・ロック・ホテル & スパ

“我が家”をイメージに、人気女性デザイナー、サラ・ラヴォワヌが内装を手がけた。高級な素材を使い、快適さを追求したシンプルシックなデザインで、家具の多くはホテルのためにクリエイティブしたエクスクルーシブ。センスのいいバリエーションの部屋の趣だ。部屋ごとのWiFiによるネット環境のよさ、アメニティはスパで使用できるコダージュ、バスルームがハمامになる設備を備えた部屋など、充実。

Le Roch Hôtel & Spa

28, rue Saint Roch 75001 ☎01-70-83-00-00 ④ PYRAMIDES 全37室 バスタブ付き26室、シャワーのみ11室 コージー350ユーロ〜、デラックス430ユーロ〜、デラックスビアンネートル480ユーロ〜、プレステージ580ユーロ〜、スイートビアンネートル780ユーロ〜、スイートサン=ロック1,100ユーロ〜、アパートマンパリジャン1,500ユーロ〜

朝食37ユーロ カード：(A)、(D)、(M)、(V)
プール、ハمام、フィットネスルーム：⑥6時〜23時
レストラン：⑦7時〜10時30分、15時〜17時30分(月) 7時〜10時30分、12時〜14時、15時〜17時30分、19時30分〜22時(火〜金) 7時〜11時、12時〜14時、15時〜17時30分、19時30分〜22時(土) 7時〜11時、15時〜17時30分(日)

www.leroch-hotel.com/ja/hotel



- Designer -

サラ・ラヴォワヌ
Sarah Lavoine

ポーランド貴族の出身。パリのデザインの第一人者。ブルーグリーンを好んで使う。



- Designer -

ポーリーヌ・ドゥープ&デルフィーヌ・ソヴァジェ
Pauline D'Hoop & Delphine Sauvaget

デザイン事務所Agence Favoriteとして、ホテル、レストラン、個人宅の内装を担当。現代的な感性で注目。

最先端のエリアに、元気なホテルが誕生。

コック・ホテル・パリ

デジタル関連の起業を支援するStation Fが4月にオープン予定で、“パリのシリコンバレー”になると予想されている13区に立地。IT企業家や新事業の需要を見込んで建てられたのがここだ。それだけに、内装は若手女性デュオが担当し、客室はヴィンテージカーペットや肖像画を取り入れながらモダンなスタイルに。1階には外部のゲストも利用できるコージーなカフェを設置し、映画も上映。フレッシュで元気な雰囲気にわくわくする。

C.O.Q. Hôtel Paris

15, rue Edouard Manet 75013 ☎01-45-86-35-99
④ PLACE D' ITALIE, CAMPO-FORMIO, NATIONALE 全50室 バスタブ付き6室、シャワーのみ44室
クラシック100ユーロ〜、スーペリア110ユーロ〜、デラックス130ユーロ〜 朝食13.50ユーロ カード：(A)、(M)、(V) カフェ：⑦7時〜10時30分、12時〜23時 www.coqhotelparis.com



1. コージーなカフェのサロンには北歐風の家具を配置。週3回、ここにプロジェクターの幕を下ろして映画を上映している。2. デラックス42号室。肖像画を飾って、フランスの歴史を薫らせる。猫足のバスタブ付き。3. カフェの一角が天窓になっていて、自然光が降り注ぐソファは特等席。コーヒー3ユーロなど。